

# 代表質問

12月4、5日の本会議では、市長から提出された議案や市政の重要な事項について代表質問を行いました。その主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。

## 自民党

やまざき なおふみ  
山崎 直史



の整備等の促進に関する法律」に基づき、学校給食センターの建設、維持管理、運営などの業務を一括して行う特別目的会社と15年間の事業契約を締結する。また市内3カ所に整備する学校給食センター事業用地は特別目的会社に無償で使用させ、施設的设计・建設後、市に施設の所有権を移転し、事業期間終了まで施設の運営と維持管理を行わせていく。

### 国土強靱化地域計画

◎ 地球規模で大災害の起きる確率が高まっている。人知を結集して可能な限りの減災対策を講じなければならないことは自明であり、先送りできない状況である。地域計画策定に向けた進捗状況は。

◎ 国の国土強靱化基本計画などの策定を踏まえ、これまで県、他都市の取り組み状況や先行モデル自治体での検討方法などを調査し、26年11月には市長をトップとする国土強靱化地域計画策定推進会議を開催し、地域計画策定に向けた基本的な考え方や今後の進め方などを取りまとめた。27年度末を目途に地域計画を策定していきたいと考えており、26年度はその目標や災害に対応すべき施策分野の設定などを行う予定である。



### 27年度予算編成

◎ 財政収支の中長期推計では、生活保護などの社会保障関係経費の増加などで、市財政は27年度に約194億円の収支不足が見込まれる。最幸のまちをつくる主要政策の取り組みはどのように推進するのか。

◎ 27年度の予算編成では、主要施策も優先順位を明確化して事業の重点化の徹底を図っているところである。また民間活力の活用を含めた事業手法の見直しや市有財産の有効活用を一層推進するなど、歳入、歳出の両面から財政の健全化に向けた取り組みを進め、真に必要な施策・事業の着実な推進と、持続可能な行財政基盤の構築を両立していきたい。

### 中学校給食

◎ 学校給食センターの整備事業者と市の権利関係は、事業用地を含めてどのようになるのか。

◎ 「民間資金等の活用による公共施設等

### 防犯灯のLED化への補助

◎ 既にLED化を完了したり順次切り替えた町内会では、今までLED化にかかった経費について不公平感を抱いているところもあるようである。町内会・自治会のLED化工事に関する経費的な公平性をどのように考えているのか。

◎ 本来、ESCO事業(★1)の対象はLED化されていない従来型の防犯灯だが、町内会・自治会などのさまざまな負担を軽減する観点から、既にLED化した防犯灯もESCO事業開始時に維持管理を市が行う方向で検討している。今後、事業導入に理解を得られるよう丁寧に説明していきたい。

### 子育て支援

◎ 子育てに限らず介護でも大きな効果が期待される多世代同居世帯に対して、市税である固定資産税の軽減などを含め、市として優遇策を検討できないか。

◎ 国の有識者会議で提言されている所得税や固定資産税の軽減策について、今後の国の動向を注視していきたい。市独自の税の軽減では、税以外の有効な施策、手法との比較検討、市財政に与える影響、他の納税者の理解などに課題があることから慎重な対応が必要と考えている。

### 経済雇用対策

◎ 国の緊急経済対策に伴う雇用対策で、新卒未就職者の就業支援や生活保護者などの就労促進の実績は。

◎ 市では、国の事業を活用し、新卒未就職者の正規雇用を目指す就業支援、生活保護受給者の就労支援や福祉産業など、これまで取り組んできた事業をさらに推進する事業を実施した。25年度は11事業、約1億9千万円で171人の雇用を創出し、26年度は23事業、約7億9千万円で、26

年9月末で337人の雇用を創出した。



26年9月に開催した新卒未就職者向けのビジネスマナー研修

### 横浜市営地下鉄3号線

◎ 川崎市の市域分の路線敷設には相応の負担をすべきだが、費用負担の考え方と27年度に向けた市の対応は。

◎ 27年度も川崎市と横浜市の両市で連絡会議を開催し、横浜市が実施する調査に必要な協力を行っていきたい。本事業は横浜市交通局が事業主体となり、地下高速鉄道整備事業費補助制度を適用することが基本と考えられ、同制度が適用されると、市は川崎市域に係る部分を地方補助金として負担することになると考える。

### リニア中央新幹線

◎ JR東海では、いまだに運搬ルートや建設で発生する膨大な残土の処分先が決まっていないと聞く。今後の市の対応は。

◎ 建設発生土の処分先や運搬ルートは26年11月に開催された事業説明会でも明らかになっておらず、市として速やかに明らかにするよう求めたところである。こうした中、鉄道利用による臨海部からの発生土の運搬方法について、JR東海から市に調査依頼の打診があったことを受け、市として調査実施を検討している。

このほか、予算の流用、地域の寺子屋事業、羽田空港発着枠拡大と飛行ルート、付属機関の見直し、水素社会に向けた取り組みなどについて質問がありました。

## 公明党

おかむら てるこ  
岡村 テル子



◎ 現在、市ホームページに制度の概要やスケジュールなどを掲載している。今後、27年10月からのマイナンバーの通知などに併せて、市ホームページ、市政だより、区役所などでのチラシ配布などさまざまな媒体を通じて具体的かつ効果的な広報に努める。

### 待機児童対策

◎ 26年10月、横浜市との間で待機児童対策に関する協定書が交わされた。市境への保育所の共同整備では、役割分担、費用分担、定員設定などをどのように進めるのか。また候補地についての考え方は。

◎ 施設設備の基準や運営法人への補助などは、整備を行う市の基準に基づいて実施していく。定員は、整備箇所ごとに両市の保育需要を勘案して割り振りを決め、費用は、整備を行う側の市費負担分を定員によって案分するなどの方向で検討を進めている。候補地は、両市の保育需要を踏まえ、横浜市鶴見区や港北区と隣接する幸区では複数の候補地を検討しているほか、横浜市でも現在マッチング事業などで候補地を当たっている。

### 特別支援学校の児童生徒への支援

◎ 挿管など通学時に医療的ケアが必要な児童生徒が、スクールバスを利用できない理由と対応、今後の取り組みは。

◎ スクールバス走行中に医療的ケアを実施することは危険性が高いことや、必要な医療的ケアを即時に実施することが難しい状況にあることから、基本的には保護者による送迎をお願いしているが、障害者移動支援や福祉有償運送といった福祉サービスを利用している場合もある。今後、他都市の動向を情報収集し、登校支援のあり方を調査研究していきたい。

### がん検診の受診率向上

◎ 受診率向上のためには検診の費用負担軽減が必要で、がん検診の費用が高いとの意見が市民アンケートでも多かった。この結果をどう生かしていくのか。またがん検診の受診台帳を検討すべきでは。

◎ アンケート調査によるニーズの把握と分析を行うとともに、企業との連携などによる新たな啓発などのこれまでの取り組みに加え、受診機会の利便性の向上、受益と負担の適正化、受診台帳の整備によるターゲットを捉えた個別の受診勧奨など、さらに有効と考えられる手法について他都市の状況なども踏まえ、総合的な観点から検討していく。

### 新感染症

◎ エボラ出血熱などの新感染症の水際での阻止には備えの強化が必要だが、市内の港から入国する際の検疫などの体制は。

◎ 川崎港は貨物船のみの寄港港であり、川崎検疫所が乗組員に、西アフリカ3カ国の滞在歴などを書面で申告させ、発熱などの症状の有無を確認する。疑い患者の発生時には、検疫法に基づき川崎検疫所が患者搬送などを実施することとなっている。川崎検疫所とは例年感染症に関わる対応訓練を合同で実施するなど日ごろから緊密な連携を図っており、市民の健康危機管理に適切に対応している。

### 市立病院での治験の可能性

◎ (公財)実験動物中央研究所などで新薬・創薬の開発が進んでいるが、市立川崎病院や井田病院で治験を受け入れる可能性は。

◎ 複数の医療機関で治験を実施することで多くの症例数の確保が可能となり、新

たな治療方法が早期に確立することになれば、がんや難病で苦しむ患者が明るい希望を持てる状況になる。このため、現在、両病院の医療従事者を対象とした(仮称)ものづくりナノ医療イノベーションセンターで行われるナノマシンをはじめとした研究開発などに関する講演会を開催することとしている。

このほか、行財政改革、地方創生、少人数学級、発達障害児の支援、動物愛護行政、小規模事業者支援、都市農業の振興策などについて質問がありました。

## 用語の解説

P2

### ★1 ESCO事業

Energy Service Companyの略で、省エネ効果が見込まれる施設などの提案や提供、維持管理までの包括的なサービスを提供する事業のことです。

### ★2 マイナンバー制度

27年10月から、住民票を有する全ての人に1人1つのマイナンバー(12桁の番号)が通知され、28年1月から、行政機関などへの社会保障・税・災害対策の手続きで、マイナンバーが必要となります。

P3

### ★3 PFI方式

Private Finance Initiativeの略で、民間の資金や経営手法・技術力を活用して公共施設などの社会資本を整備する仕組みのことです。

### ★4 リテラシー

読み書き能力や与えられた材料から必要な情報を引き出し活用する能力、応用力のことです。



国のマイナンバー制度のキャラクター「マイナちゃん」